

スタンドシーラー

WN-300-10

WN-450

WN-600

正しくお使いいただくためのガイド

お買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は取り扱いを誤ると思わぬけがを招くおそれがあります。本書をよくお読みいただき正しくお使いいただけますようお願いいたします。

本書は大切に保管してください。



WN-600

もくじ

ページ

安全上のご注意 2

ご注意

仕様 3

仕様

各部の名称と構成部品 3

組み立て方

組み立て方 4・5

使い方 6

使い方

きれいなシールを
するために 6

消耗品

消耗品の取替え 7

故障の発見と処理法 8

困った時

点検のお願い 8

安全上のご注意 必ずお守りください

この説明書および商品には、安全にお使いいただくために色々な表示をしています。

■表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、下記のように区分しています。



警告

死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。



注意

軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、下記のように区分しています



気をつける必要がある内容です



してはいけない「禁止」内容です



実行しなければならない「指示」内容です

警告

本体に水をかけない。本体は水につけない ショート・感電の原因になります

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない やけど・けが・感電するおそれがあります



異常時は使用しない

発煙・異臭・異音などの異常が発生した場合は機械の使用を停止し、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください 感電、火災の危険があります

本製品を落としたり、強い衝撃を与えない 破損し、感電・火災の原因になります

電源を入れたまま、その場を離れない 火災の原因になります



濡れた手で本製品を操作したり、電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります

絶対にシール可動部の間に指を入れない けが・やけどの原因になります



修理技術者以外は、分解・修理・改造しない

発火したり異常動作でけがをすることがあります
修理する際は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください



コンセントは専用で使う

タコ足配線は過熱・発火の原因になります

電源プラグに付いたほこりは、よくふき取る

火災の原因になります



機械をメンテナンスする時は電源ボタンを「切」にし、電源プラグを抜いてから行う

また、電源プラグは濡れた手で抜き差ししない やけど・けが・感電をすることがあります



注意

本製品に定められた使用目的以外では使用しないでください

取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください

不安定な場所や火気の近くで使わない けがや変形・火災の原因になります



通電中に本製品を移動させたり、傾けたり、前後に激しく動かしたりしない

やけど・落下によるけがの原因になります

電源コードを持って電源プラグを抜かない コードの傷み、感電・ショート・発火の原因になります

傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない 感電・ショート・発火の原因になります

電源コードに無理な力をかける、重いものを乗せる、変形させる、たばねるなどしない

電源コードが破損し、感電・火災の原因になります



使用直後はヒーター面に触れない

やけどをすることがあります



使用時以外は電源プラグを抜く

やけど・感電・漏電火災の原因になります

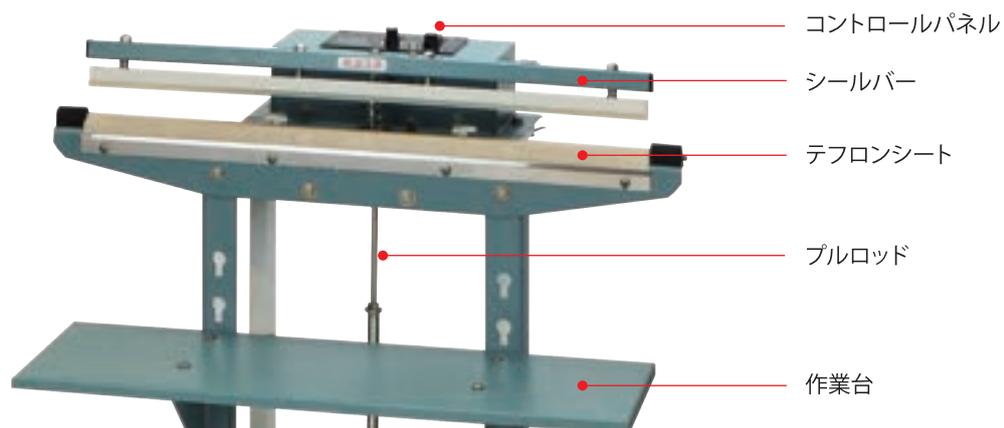


本体を持ち運ぶ際は、機械ヘッドの底部をしっかりとってください 破損によるけがや故障の原因になります

仕様

商品名	スタンドシーラー	スタンドシーラー	スタンドシーラー
型式名	WN-300-10	WN-450	WN-600型
電源	AC 100V 50/60Hz	AC 100V 50/60Hz	AC 100V 50/60Hz
外形寸法	幅 340mm 高 380mm 奥行 900mm	幅 530mm 高 440mm 奥行 860mm	幅 680mm 高 480mm 奥行 860mm
重量	25.4kg	24.6kg	27.6kg
最大消費電力	1,350W	1,050W	1,350W

各部の名称と構成部品



仕様

組み立て方

1

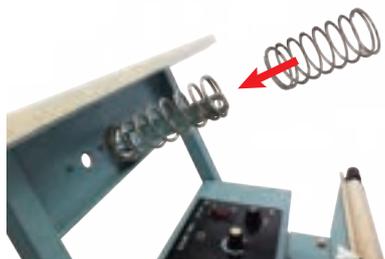
箱から④ペダルセットとフレームを出し、床の上に置きます。

本体をフレームの上に載せ、右図の様に〔⑤六角ボルト(M6×10)〕でフレームに取り付けし、計4カ所固定します。

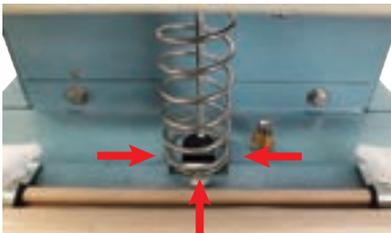


2

本体のシールバーを上げ、本体の穴に〔⑥スプリング〕が通る様に装着しシールバーを戻します。

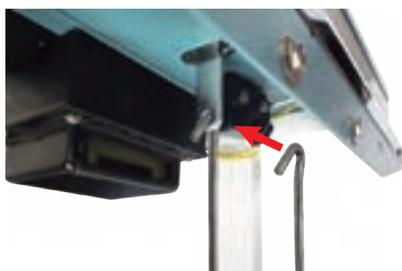


上下とも〔⑥スプリング〕が設置面にしっかり装着されているか確認します。



3

2で取付けた〔⑥スプリング〕の中の棒をシールバーを上から押さえて天板下まで出します。



天板下側、矢印で示した図の穴に〔⑦プルロッド〕のフック側を引っ掛けます。

4

〔⑦プルロッド〕のバーを手で引っ張りながら、足踏みペダル裏面に引っ掛けます。もう片手で足踏みペダルを持ち上げた方が簡単に装着出来ます。



写真のペダル裏面を参考に①、又は②の位置に引っ掛けます。



足踏みでシールバーが上下する事を確認して下さい。

※プルロッドの長さ調整は必要に応じてロッド中央のナットを緩め調整して御使用下さい。

ネジ山を時計回りに回すと短くなり、反時計回りで長くなります。調整後はナットを締付け下さい。

5

【E支柱2本】の取付

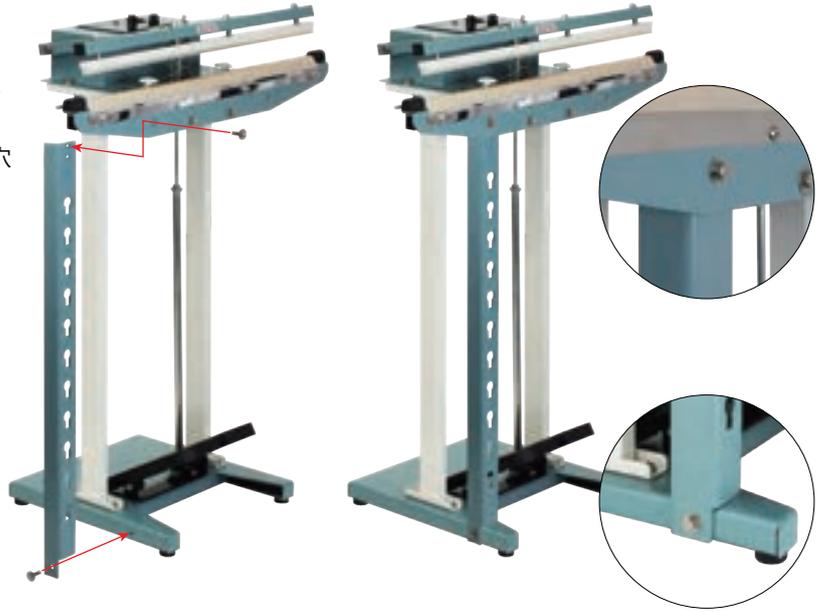
ボルト穴 2カ所有の方が上になり、突起が有る方が下側になります。

※ 分かりにくい場合は、写真のダルマ穴（鍵穴）の向きも参考にして下さい。

※ 上部にはボルト穴が上下に2つありますが、上側を使用します。（下側は使用しません。）



※ 同じ様に右側も組み付けします。

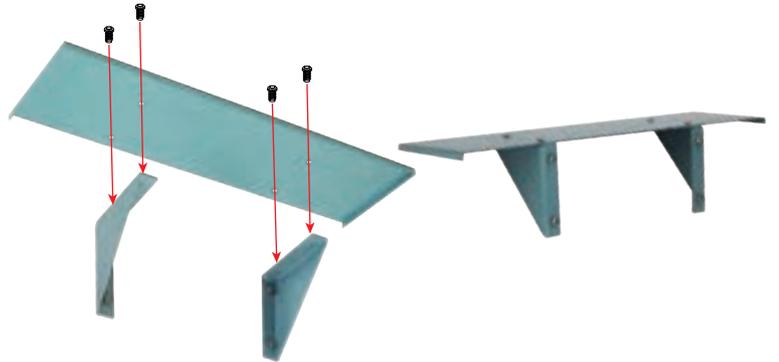


6

作業台の組立

【F作業台】と【G三角ブラケット】を準備し、装着済みの【+ネジ】（ナット無し）をブラケットから取外します。

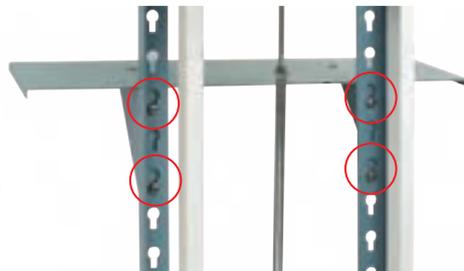
取り外した【+ネジ】を【F作業台】に、向きを注意して4カ所取付します。



7

【G三角ブラケット】装着済みのネジ（ナット付き）を作業台の支柱4カ所に取付します。

作業台をダルマ穴にネジが支柱後ろ側、ナットが支柱正面側で取付します。



8

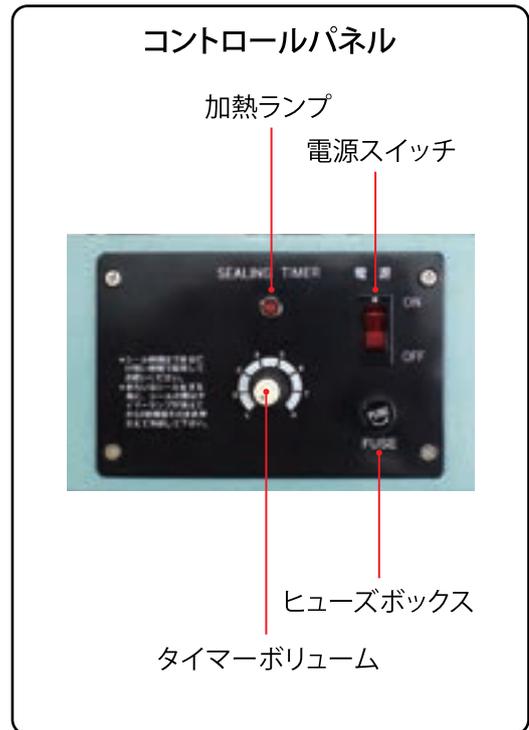
組付け完成最後にガタつきが無い事を確認して、各部の作動がスムーズに動く事や増し締め確認して御使用下さい。



組み立て方

使い方

- 1 本体電源コードのプラグ部を持ってコンセントに差し込みます。電源スイッチをONにし、スイッチランプの点灯を確認します。
- 2 使用するフィルム(袋)の材質や厚さ等により、タイマーつまみで最適な加熱時間に、調整して下さい。タイマー目安は3～6位です。
- 3 フィルム(袋)のシールしたい面をテフロンシートの上に乗せて下さい。
- 4 フィルム(袋)を持ったままペダルを足で踏み込むとシールバーが降り、コントロールパネルの加熱ランプが点灯し加熱を開始します。
- 5 加熱ランプ消灯後1～3秒程ペダルを踏み込んだまま保持し、その後ペダルを上げていただく完成となります。



きれいなシールをするために

使い方

- 1 きれいなシールをする為には、加熱ランプが消えてからすぐにペダルを上げないで、1～3秒保持してからペダルを上げて下さい。溶けたシール面(シートや袋)が固まって綺麗な仕上がりになります。
- 2 タイマーボリューム(加熱時間)はヒーターやテフロンシートの寿命を早める為、出来るだけ短くしてご使用下さい。
- 3 シールする袋の幅がヒーター線の長さ2/3以下の場合、冷却の為、ヒーター線やヒーター線の下部が過熱しないように作動間隔を開けてお使い下さい。
- 4 シール部が破れたり、溶けたりする場合はタイマー時間が長すぎる事が考えられます。タイマー時間の設定を短くしてご使用下さい。
- 5 シール部が剥がれてしまう場合は、タイマー時間が短い、溶着する物の材質が適していない場合があります。タイマー時間を長くしても剥がれてしまう場合は、材質を変更して再度お確かめ下さい。

消耗品の取替について

⚠ 注意 作業前に必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
作業時、怪我や火傷、感電の恐れがあります。

ヒーター線、テフロンテープ(ヒーター線下側)の取替

1

ヒーターカバー左右(黒)の止めネジを外してヒーターカバーを取り外します。

1



2

前面テフロン押さえ金具とネジ、全てを取り外して、テフロンシートをめくります。

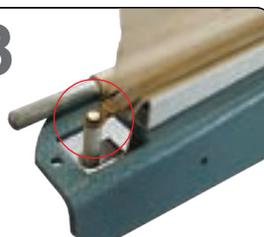
2



3

ヒーター・端子バネからヒーター線を取り外します。

3



ヒーター・端子バネ

4



剥がれや破れたテフロンテープ

4

ヒーター線下のテフロンテープが破れている場合は、新しいテフロンテープに貼り替えます。

5

外した逆の手順で組付けし、完成になります。

※ WN-300-10はヒーター線がヒーターホルダーにネジ止めされております。

テフロンシート(ヒーター線上側)の取替

1

前面テフロン押さえ金具とネジを全て取り外します。

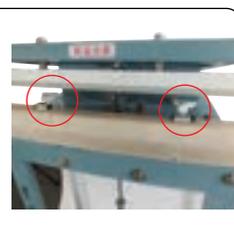
1



2

○印のテフロンシート止めネジ左右を緩め、テフロンシートを少し引き出します。

2



3

テフロンシートの不良になった部分を切り取ります。

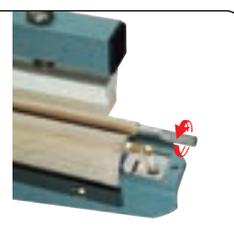
3



4

テフロンシート押さえ金具にテフロンシートが抜けにくい様に固定し、巻取りシャフトを回してテフロンシートを張り、テフロンシート止めネジを締め付けます。

4



5

各部増し締め確認して完了。
電源を入れシール面を確認して下さい。

消耗品

故障の発見と処理法

●次のことをお調べください。

故障状況	故障箇所と原因	処理法
電源が入らない	電源スイッチの故障 ヒューズの断線	修理依頼して下さい ヒューズを交換して下さい
ペダルを踏んでも加熱ランプが点灯しない シールも出来ない	電源コードの不具合 マイクロスイッチの不良	修理依頼して下さい
加熱ランプ点灯するがシール出来ない	ヒーターの断線	ヒーター線を交換して下さい
ヒーター線に熱がこえない	ヒーター電極端子の接触不良 リード線の不良	修理を依頼して下さい
シール出来るが加熱ランプが点灯しない	加熱ランプの不良	修理を依頼して下さい
ヒーターがよく切れる	加熱時間が長すぎて温度が高すぎる テフロンテープ(下)が破れ漏電する ヒーターホルダーの引っ張り不具合	タイマーを調整する テフロンテープ(下)の交換 ヒーター線の引っ張り調整
きれいなシールが出来ない	テフロンシートの汚れ、破損 シールゴム変形 加熱時間の不適合 冷却時間が短い 被溶着物の材質不適合	テフロンシートの交換 シールゴムの交換 タイマーの調整 加熱ランプが消えてから待つ時間を長くする 別の材質に変更する

点検のお願い

●安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検を行ってください。

■こんな症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
 - 電源コード、プラグに深い傷や変形がある。
 - こげくさいにおいがする。
 - 電源コードを動かすと通電しないことがある。
 - 器具に触れるとピリピリと電気を感じる。
 - その他の異常や故障がある。
- 電源・本体側プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

■異常があれば

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店か弊社に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

※ シールゴム、テフロンシート、ヒーター線等消耗品取替以外の修理につきましてはご購入元の販売店にご相談下さい。

製品名 スタンドシーラー WN-300-10 WN-450 WN-600型

 **中部総業株式会社**
名古屋市熱田区四番一丁目11番22号

お問い合わせはこちらをお願いします

www.chubu-sg.co.jp